



平成28年度の市政功労者表彰、県文化の日表彰などを
受賞された皆さんをご紹介します(敬称略・順不同)

地域の発展と 文化の向上に貢献

2016秋 叙 勲

不断の努力と永年の功績が認められ

瑞宝単光章
高橋 泰さん(迫町・70歳)



1976年に迫町消防団に入団。96年から迫町消防団副団長、04年に迫町消防団副団長、05年に登米市迫町消防団副団長として、地域防災の確立に貢献しました。07年に退団するまでの31年間、住民の生命と財産の保護および地域防災力向上に尽力されました。

瑞宝単光章
岩淵 正憲さん(迫町・70歳)



1969年に迫町消防団に入団。93年から迫町消防団分団長、00年に迫町消防団副団長、05年に登米市迫町消防団副団長として、地域防災の確立に貢献しました。07年に退団するまでの39年間、住民の生命と財産の保護および地域防災力向上に尽力されました。

◆市政功労者表彰

- 【表彰式】11月3日(木)
【場所】登米祝祭劇場
- 地方自治功労
 - ▼ 及川憲治(迫) ▼ 松岡佑一(登米) ▼ 熊谷慧(中田) ▼ 大内直人(中田) ▼ 伊藤昭一(米山) ▼ 浅井一衛(米山) ▼ 伊在井國導(米山) ▼ 浅野昭一(米山)
 - 産業功労
 - ▼ 切通省二(迫) ▼ 加藤惣吉(登米) ▼ 猪股正道(迫) ▼ 佐藤恒徳(迫) ▼ 浅野幸男(迫) ▼ 渡邊優(登米)
 - 納税功労
 - ▼ 菅原啓治(迫) ▼ 鈴木孝(迫) ▼ 小野寺崇(迫) ▼ 阿部稔(登米) ▼ 安齋謙次郎(登米) ▼ 佐久田敏朗(登米) ▼ 小野寺高夫(東和) ▼ 菅原昇(一関市)
 - 保健衛生功労
 - ▼ 齋藤静枝(迫) ▼ 鈴木恵子(迫) ▼ 佐藤ますみ(米山) ▼ 工藤京子(石越)
 - 教育文化功労
 - ▼ 吉田みか子(米山) ▼ 金田ゆみ子(米山)
 - 社会福祉功労
 - ▼ 及川純子(東和) ▼ 大崎俊二(東和) ▼ 子育てサポーター「てっぺん」(迫)
 - 消防防災功労
 - ▼ 鈴木克則(迫) ▼ 高橋吉輝(迫)
- 【表彰式】11月8日(火)
【場所】宮城県民会館
- 地方自治功労
 - ▼ 高橋文東(迫) ▼ 高橋修(迫) ▼ 及川保幸(登米) ▼ 大槻玄(登米) ▼ 主藤友紀(登米) ▼ 阿部忠夫(登米) ▼ 伊藤洋輔(東和) ▼ 佐藤正明(東和) ▼ 及川祐介(東和) ▼ 源貞治(東和) ▼ 菅原峰生(東和) ▼ 千葉実(東和) ▼ 菅原康(東和) ▼ 千葉益洋(中田) ▼ 佐々木寛之(豊里) ▼ 西條隆幸(豊里) ▼ 岩淵幸郎(豊里) ▼ 佐々木敏広(豊里) ▼ 今野英俊(豊里) ▼ 高橋薫典(豊里) ▼ 伊藤和彦(豊里) ▼ 加藤純(豊里) ▼ 伊藤浩(米山) ▼ 服部一男(米山) ▼ 柴田敬蔵(米山) ▼ 只野朋博(米山) ▼ 可野一敏(南方) ▼ 渡邊浩一(南方) ▼ 高橋直行(南方) ▼ 武田勝浩(南方) ▼ 西條智博(津山) ▼ 三王広志(津山) ▼ 阿部新寛(津山) ▼ 本名正樹(津山) ▼ 佐藤勝利(津山) ▼ 佐々木健寿(津山) ▼ 山形伸也(津山) ▼ 大山豪(津山)
 - 防犯交通安全功労
 - ▼ 佐藤光志(南方) ▼ 永井昭彦(津山) ▼ 高橋徳子(迫) ▼ 中野良江(登米) ▼ 石山英量(中田) ▼ 佐藤裕子(米山)
 - 地域活動功労
 - ▼ 高橋正司(米山)
 - 善行功労
 - ▼ 鎌田芳治(登米) ▼ 後藤かを子(石越)

◆県文化の日表彰

- 【表彰式】11月8日(火)
【場所】宮城県民会館
- 地方自治功労
 - ▼ 金野静男(石越)
 - 教育文化功労
 - ▼ 佐藤寛一(南方) ▼ 米川の水かぶり保存会(東和)
 - 民生安定功労
 - ▼ 加藤みえ子(米山) ▼ 佐竹孝喜(登米) ▼ 鈴木智栄子(南方)
 - 保健衛生功労
 - ▼ 大坂博伸(中田)
 - 消防防災功労
 - ▼ 浅井亮喜(南方) ▼ 小野寺民夫(中田) ▼ 鈴木軍雄(迫) ▼ 須藤元晴(豊里)
 - 調査統計功労
 - ▼ 阿部豪英(東和)



いつまでも

お元気で



浅野もり子さん
(津山町・横山2区)
大正5年11月10日生まれ

津山町横山生まれ。25歳で夫茂夫さんと結婚、4人の子どもを育てました。昔から食事の好き嫌いはなく、現在も食欲旺盛で毎食残さず食べます。デイサービスに行く前日には、翌日着る服を自分で準備しています。息子茂美さんは「母は、多くの人の支えで長生きしています。ありがとうございます」と話していました。



山内 きんさん
(中田町・舟場)
大正5年11月27日生まれ

志津川町荒砥(現南三陸町)生まれ。19歳で夫清吾さんと結婚し、農業の傍ら5人の子どもを育てました。若い頃から裁縫が得意で、浴衣や寝間着を86歳まで縫っていました。現在の楽しみは子どもや孫たちに会うこと。息子の正松さんは「これからも長生きして頑張ってほしい」と話していました。



平 ひさこさん
(米山町・朝来)
大正5年11月10日生まれ

豊里町大曲の生まれ。20歳で夫良作さんと結婚し、農業を営み、6人の子どもを育て上げました。現在は、週2回のデイサービスで、利用者の皆さんとゲームを楽しんでいます。これまで大きな病気もなく、血管年齢は66歳と診断され、医師に褒められました。娘のひろ子さんは「玄孫を抱いてほしい」と話していました。